

2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会 プレ大会の開催等について

2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会組織委員会では、2005/2006シーズンのワールドカップのうち札幌で行われる大会を、2007年の本大会のプレ大会と位置付け、各業務のテストおよび検証を行います。このほどプレ大会の概要および各競技の前売りチケットの販売方法などが固まりましたので、お知らせいたします。

また、当組織委員会では、現在さまざまな機会をとらえ、本大会へ向けてのPR活動を実施しているところですが、さらに広く市民の方に知っていただくため、市本庁舎などへの大会横断幕の掲出、子ども向け大会情報紙の発行などを行いますので、併せてお知らせします。

1 プレ大会の概要および前売りチケットの販売開始について

2006年の1月と3月にジャンプ、ノルディックコンバインド（複合）およびクロスカントリーのワールドカップが札幌で開催されます。世界のトップアスリートのスピードや技術を間近に見られる機会となりますので、ぜひ会場に足を運んでいただきたいと思います。クロスカントリーは1995年以来11年ぶりの札幌開催で、ノルディックコンバインドとともに今シーズンの最終戦となりますので、熱戦が期待されます。

(1) 大会概要

ジャンプ競技

- 〔大会名称〕 FISワールドカップジャンプ2006札幌大会
- 〔大会期間〕 平成18年1月21日（土）・22日（日）
- 〔競技種目〕 個人戦（ラージヒル、HS=134m） HS…ヒルサイズ
- 〔開始時刻〕 21日17:00（ナイター）、22日11:00
- 〔競技会場〕 大倉山ジャンプ競技場
- 〔参加国数〕 17カ国（予定）

ノルディックコンバインド（複合）競技

- 〔大会名称〕 FISワールドカップノルディックコンバインド2006札幌大会
- 〔大会期間〕 平成18年3月18日（土）・19日（日）
- 〔競技種目〕 ・個人マススタート（18日）
クロスカントリー10km、ジャンプ（ラージヒル、HS=134m）
・個人グンダーセン（19日）
ジャンプ（ラージヒル、HS=134m）、クロスカントリー15km
- 〔開始時刻〕 18日12:00（クロスカントリー）、17:00（ジャンプ・ナイター）
19日10:00（ジャンプ）、15:30（クロスカントリー）
- 〔競技会場〕 大倉山ジャンプ競技場、白旗山競技場
- 〔参加国数〕 15カ国（予定）

クロスカントリー競技

- 〔大会名称〕 FISワールドカップクロスカントリー2006札幌大会
- 〔大会期間〕 平成18年3月18日（土）・19日（日）
- 〔競技種目〕 男子：チームスプリント（F）、パシュート（15kmC+15kmF）
女子：チームスプリント（F）、パシュート（7.5kmC+7.5kmF）
- 〔開始時刻〕 18日14:00（男女チームスプリント）
19日12:00（女子パシュート）、13:30（男子パシュート）
- 〔競技会場〕 白旗山競技場
- 〔参加国数〕 25カ国（予定）

- (2) 前売りチケット販売場所および販売開始日(各競技共通)
販売場所 4 プラプレイガイド、大丸プレイガイド、チケットぴあ、道内ローソン
販売開始日 平成 17 年 12 月 15 日(木)
- (3) 販売価格
ジャンプ競技(1日限り有効) 大人 1,600 円(当日券 2,000 円)
高校生は当日券(1,000 円)のみ。中学生以下は無料
ノルディックコンバインド競技(1日限り1会場のみ有効。大倉山・白旗山の両会場
場で観戦する場合は2枚必要) 大人 800 円(当日 1,000 円)
高校生は当日券(500 円)のみ。中学生以下は無料
クロスカントリー競技(1日限り有効) 大人 800 円(当日 1,000 円)
高校生は当日券(500 円)のみ。中学生以下は無料
- *クロスカントリー競技の観戦者は、ノルディックコンバインド競技のクロスカントリーも観戦可。(逆も可)

2 本大会横断幕の掲出について

本大会のPR用横断幕を下記のとおり掲出します。

- (1) 掲出開始日
平成 17 年 11 月 29 日(火・大会 450 日前)
- (2) 掲出場所
札幌市役所本庁舎および大倉山ジャンプ競技場

3 本大会情報紙の発行について

本大会やノルディックスキー競技、ウインタースポーツへのさらなる関心を深めることなどを目的として、子ども向けの情報紙「ノルッキー通信」を発行します。

- (1) 発行時期・発行回数
本年 12 月から隔月で大会直前まで計 7 回の発行を予定(第 1 号は 12 月上旬に発行)
- (2) 内容
世界選手権大会や各競技を紹介するほか、活躍が期待される選手や大会参加国、イベント情報などを掲載
- (3) 仕様・発行部数
A5 判 2 つ折り カラー 4 ページ 6 万部
- (4) 配布場所
市内の全小中学校、市役所、各区役所、各体育施設のほか、イベントなどで配布

4 本大会ボランティア全体研修について

今年 7・8 月に第 1 次募集をしたボランティアについては、計 822 人の応募がありました。第 1 次募集締め切り後は、希望業務の調査や語学審査などを行ってきましたが、今回、初めての全体研修を実施します。

- (1) 日時
平成 17 年 11 月 30 日(水) 14:30~16:00、19:30~21:00
12 月 4 日(日) 10:00~11:30 の計 3 回(いずれかに参加)
- (2) 場所
札幌エルプラザ 3 階「大ホール」(北区北 8 条西 3 丁目)
- (3) 講師
組織委員会職員、外部講師
- (4) 内容
・大会およびボランティア活動についての概要説明(大会の意義・歴史、前回大会の様子など)
・講演(ホスピタリティ、コミュニケーション手法など)
- (5) 参加ボランティア数
約 800 人

競技用語解説

【マススタート方式】

マススタート(一斉スタート)によるクロスカントリー競技を行い、次に2ラウンドのスキージャンプ競技を行う。クロスカントリーのタイム差を得点に換算し、クロスカントリーの競技結果の逆順でジャンプをスタートする。

【ゲンダーセン方式】

先にジャンプ競技を行い、次にクロスカントリー競技を行う。ジャンプ競技の飛型点及び飛距離点の合計得点をタイム差に換算し、ジャンプ結果の良い選手から先にスタートする。

【チームスプリント】

フリー走法(F) スタートは2列から6列のハンディキャップスタート。1カ国2人が交互にスプリントコース(800~1,200m)を各3周する。

【パシュート】

クラシカル走法(C)でスタートし、男子は15km(女子は7.5km)走った後、用具交換ボックスでフリー走法用のスキーと交換し、残り15km(同7.5km)をフリー走法で走る。

問い合わせ先

(財)2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会組織委員会

電話 281-2007